

論理の基本をまなぶ

『水掛け論』を知る→解決の糸口を見つける

【1】水掛け論の例

A 「映画を見に行こうよ」
B 「いや、ボーリングへ行こうよ」
A 「映画の方が絶対いいよ」
B 「
ボーリングが絶対いい！」

* 互いに _____ を繰り返すだけで、 _____ のまま結論が出ない議論

こういう状態の議論を と呼ぶ。

【2】ここから脱するために——「ロンリのちから」を視聴します

水掛け論にならないための二つの方法】

- ①
- ②

【3】水掛け論にならないために——「問答ゲーム」をしよう。

(理由を明確に、曖昧な内容を明確に5W1H)

問1：あなたは買い物が好きですか。

答1：私は買い物が好きです。なぜなら、買い物は楽しいからです。 (理由)

問2：買い物のどんなところが楽しいですか。 (内容を明確にする問い)

答2：買い物が楽しいのは、なんと言っても自分のために新しいものを購入できる ところです。そしてそのために自分の気に入っているお店へ行って、予算の範囲内であれこれ品定めをするのはほんとうに幸せな時間です。

問3：最近購入して気に入っているものはなんですか。 (具体例を聞く問い)

【問答ゲーム】 次のどれかの課題を使って「問答ゲーム」をします。2人1組となり、質問する人は、返答が帰ってきたら、答について重ねて2問程度質問をしましょう。その時、問いの内容が答えからずれないように注意しましょう。また口頭で答えたら、それを参考に短い作文にまとめましょう。

- ① あなたは冬休みが好きですか。
- ② あなたはコンビニは好きですか。
- ③ あなたは文字を書くとしたら、鉛筆（シャープペン）かボールペンどちらを使いますか。
- ④ あなたは将来岐阜県に住みますか？
- ⑤ 中学生が携帯電話を持つことは必要だと思いますか。不必要だと思いますか。
- ⑥ あなたは旅行に行くとしたらどこへ行きたいですか。
- ⑦ 小中学校の国語の授業で学んだ小説であなたが一番好きな作品はどれですか。
- ⑧ あなたはスポーツの中でどれが一番好きですか。実際にプレーするものでも、観戦するものどちらでもかまいません。

テーマ () 年 組 番 氏名

【水掛け論から脱する方法……②理由を検討する】

ペアの人が書きます 意見と理由および説明（具体例や内容など詳しい説明）を読んで、
の意見を書こう。賛成して「さらに言えば」（加える場合）や「例えば」（具体例）につ
づけて、文を書いてください。

もしくは反対の場合は、「しかし」に続けて反論を書こう。

ペアの人の氏名 _____

（例）

確かに冬休みは短くて休みと言えるほどではないし、補習授業もあつたり課題も多くあつたりで、ほん
のうのところ休んでいられる期間はほんの少しかなく「嫌いだ」というのも理解できる。

しかし、冬休みには冬休みしかないイベント「お正月」がある。お正月はなんといっても「お年玉」がも
らえる。お正月には親戚があつまって、従兄弟たちやおじさんおばさんに会う機会も多い。楽しい時間が
過ごせるだけでなく、「お年玉」をもらうことができる。夏休みは期間が長い「お年玉」のようなお小遣
いをいただける機会はない。だから、私は冬休みはすきだし、待ち遠しい。

たしかに

『水掛け論』を知る→解決の糸口を見つける

【1】水掛け論の例

「あのとき、ああ言ったじゃないですか」
「いや、言っていないよ」
「いえ、言いました！」
「絶対に言っていないよ！」

*互いに 自分の主張 を繰り返すだけで、平行線 のまま結論が出ない議論
こういう状態の議論を **水掛け論** と呼ぶ。

【2】ここから脱するために——「ロンリのちから」を視聴します

水掛け論にならないための二つの方法】
① 理由を挙げて、意見を言うこと
② 相手のあげた理由をきちんと検討すること。

*理由を言うことで、議論が始まる。
議論を深めることが大切で、すぐに結論を出す必要はない。

【3】水掛け論にならないために——「問答ゲーム」をしよう。

(理由を明確に、曖昧な内容を明確に5W1H)

問1：あなたは買い物が好きですか。

答1：私は買い物が好きです。なぜなら、買い物は楽しいからです。 (理由)

問2：買い物のどんなところが楽しいですか。(内容を明確にする問い)

答2：買い物が楽しいのは、なんと言っても自分のために新しいものを購入できる
ところです。そしてそのために自分の気に入っているお店へ行って、予算の範囲内であれ
これ品定めをするのはほんとうに幸せな時間です。

問3：最近購入して気に入っているものはなんですか。(具体例を聞く問い)

答3：最近購入して気に入っているのは、〇〇です。これは、……

【問答ゲーム】 次のどれかの課題を使って「問答ゲーム」をします。2人1組となり、質問する人は、返答が帰ってきたら、答について重ねて2問程度質問をしましょう。その時、問いの内容が答えからずれないように注意しましょう。また口頭で答えたら、それを参考に短い作文にまとめましょう。

- ① あなたは冬休みが好きですか。
- ② あなたはコンビニは好きですか。
- ③ あなたは文字を書くとしたら、鉛筆（シャープペン）かボールペンどちらを使いますか。
- ④ あなたは将来岐阜県に住みますか？
- ⑤ 中学生が携帯電話を持つことは必要だと思いますか。不必要だと思いますか。
- ⑥ あなたは旅行に行くとしたらどこへ行きたいですか。
- ⑦ 小中学校の国語の授業で学んだ小説であなたが一番好きな作品はどれですか。
- ⑧ あなたはスポーツの中でどれが一番好きですか。実際にプレーするものでも、観戦するものどちらでもかまいません。

テーマ () 3年 組 番 氏名
